

# 今週のKinoppy新着情報 一 学術書・教養書



## カジノ産業の本質

Douglas M. Walker【著】佐々木一彰・仁木一彦【監修・解説】山田 税込 ¥4,860 (紙の書籍 ISBN:9784822236212 2015/06刊)  
 天明・田畑あや子・岡本由香子  
 【訳】  
 日経BP社

カジノの光と影／IRビジネスを経済の視点から解説！“1兆円産業”ともはやされるカジノ産業。だが、ギャンブル依存症や犯罪増加、青少年への影響など負の部分も合わせ持つ。国や地方自治体にもたらす経済効果と、負担しなければならない社会的コストは見合うのか。気鋭の経済学者がカジノ産業先進国である米国の実例、統計データ、調査資料をもとに徹底分析。IR(カジノを含む統合型リゾート施設)事業に参入意向を持つ地方自治体の担当者、関連企業の担当者にとって、多くの示唆と判断材料を与えてくれる、カジノ産業の本質を理解するうえでの、バイブル的存在である。



## 皇后考：本編

原武史 税込 ¥2,592 (紙の書籍 ISBN:9784062193948 2015/02刊)  
 講談社

毎日出版文化賞を受賞した『大正天皇』と司馬遼太郎賞を受賞した『昭和天皇』の著者が、新たなる地平を切り開いたのは【皇后】という視点であった。日本の歴史のなかで、皇后の存在を初めて世に問う書物がここに誕生した。歴代皇后のなかでも大正天皇の妃で、後の貞明皇后が激動の大正、昭和の時代にどのような影響を与えたのかを明らかにした、今一番気になる本である。



## 「炎上」と「拡散」の考現学：なぜネット空間で情報は変容するのか

小峯隆生/筑波大学ネットコミュニティ研究グループ 税込 ¥1,620 (紙の書籍 ISBN:9784396615291 2015/06刊)  
 祥伝社

国民の誰もが権力を手にしたとき、「炎上」—デジタル処刑は生まれた。それは新しい日本の“祭り”である！かつてマスコミだけが独占していた情報発信は、SNSの出現以来、ネット使用者全員のものとなった。権力はデジタル技術のおかげで、全員に平等に配られたのである。SNSでの情報発信は、個人が自由に、自分一人の判断で行なえる。すなわち、他人を殺し得る武器を、個人一人の判断で行使できるのだ。本書はジャーナリストと大学研究グループが組んで、ネットで「炎上」または「ヒット」したさまざまなケースを解析し、「祭り」の法則を解明した注目の書！紙と同時電子化！



## 地域再生の戦略 ——「交通まちづくり」というアプローチ(ちくま新書)

宇都宮 浄人 税込 ¥702 (紙の書籍 ISBN:9784480068323 2015/06刊)  
 筑摩書房

これまで地域を再生するために様々な施策が取り組まれてきた。しかし、現実には衰退は変わらず続いている。地方では自動車利用を優先した都市計画により、中心市街地の空洞化、路線バスの廃止が進み、衰退は加速した。この悪循環を止め、地方を復活させる鍵は、鉄道・バスといった「公共交通」の見直しである。そこからコンパクトな街が再生される。日本でも注目を集める「交通まちづくり」というアプローチを紹介し、本当の地方創生の方法を提案する。



## デザイン入門教室 [特別講義] 確かな力を身に付けられる ～学び、考え、作る授業～ (Design & IDEA)

坂本伸二 税込 ¥1,998 (紙の書籍 ISBN:9784797351422 2015/07刊)  
 SBクリエイティブ

グラフィックワークから企画書、プレゼン資料まで。デザイン基礎力は、一生役立つ武器になる！これからは始める人に読んでほしい、とことん丁寧な本格入門書、遂に発刊！現場のプロが教える真剣教室、開講です！【センス、経験、一切不要！】——デザインは、すべての人が必ず上達できません。デザインが苦手な人の話を聞くと「私にはセンスがないから」といわれることがあります。しかし、読み手に伝わるデザイン、心に残るデザイン、読みやすいデザインを制作するのにもっとも大切なものはセンスではありません。大切なのは……——本文より

●本書の対象読者・自分自身で何らかの紙面や資料などを制作する機会がある人・紙面や資料で他人に何かを伝える機会がある人・これからデザインを勉強しようとしている人・デザイナー1年生  
 ※この電子書籍は固定レイアウト型で配信されております。



## 決済から金融を考える

木下 信行 税込 ¥1,555 (紙の書籍 ISBN:9784322126747 2015/04刊)  
 金融財政事情研究会

銀行と金融市場の機能、情報通信技術等の現状を整理し、経済活動において決済が果たす機能面を出発点として金融システムの将来像にアプローチ、専門用語を避けて平易な言葉でわかりやすく解説。  
 ・経済活動のグローバル化、ICT利用のユビキタス化が進展するなか、銀行とその主要顧客である企業の競争力を確保するためには決済サービスの高度化は不可欠。企業をはじめとする利用者の潜在ニーズを掘り起こし、企業取引に対応した決済サービスの高度化を実現するためのヒントを提示。  
 ・決済システムの企画立案に携わってきた筆者による、決済の魅力を知るための最適書。金融機関、金融ITベンダーの職員や金融を研究する学者等必読。



**日露戦争史 1巻**

半藤一利  
平凡社

税込 ¥1,382 (紙の書籍 ISBN:9784582454437 2012/06刊)

日本は本当に勝ったのか?

太平洋戦争の真の敗因は日露戦争の“勝利”にある—

日本人はこの戦争を境にどう変わり、今に至るのか? 大ベストセラー『昭和史』の著者による、現代日本に決定的な転機をもたらした日露戦争を詳細に描く大作。第一巻は開戦直後までの政治部中枢と軍部の攻防、そして国民の熱狂。



**実存と構造(集英社新書)**

三田誠広  
集英社

税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784087206104 2011/09刊)

二十世紀を代表する二つの思想——実存主義と構造主義。この「実存」と「構造」という概念は、実は表裏の関係にあり、人生に指針を与え、困難な時代を生きるための思考モデルでもある。同時代的に実存主義と構造主義の流れを体験してきた作家が、さまざまな具体例、文学作品等を示しつつ、今こそ必要な「実存」と「構造」という考え方について、新たな視点で論じていく。

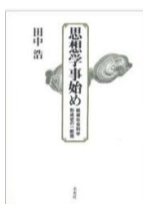


**政治的なものの概念**

カール・シュミット【著】田中浩・原田武雄【訳】  
未来社

税込 ¥1,404 (紙の書籍 ISBN:9784624300128 1984/12刊)

「政治の本質は、友と敵の区別にある」。政治的なものの根拠を求めるシュミットの原理的思考の到達点「友・敵理論」は政治理論でありそして戦争論でもある。必携の基本文献。



**思想学事始め : 戦後社会科学形成史の一断面**

田中浩  
未来社

税込 ¥3,780 (紙の書籍 ISBN:9784624301040 2006/10刊)

ホップズ、カール・シュミット、長谷川如是閑を軸に西欧と日本の政治思想を縦横に研究し、翻訳もふくめて膨大な業績を残してきた著者の、半世紀を超える思想史研究者としての知的自伝。幼年期から陸軍経理学校を経て大学教師、政治思想史家となり、筑波大学闘争をはじめ、丸山眞男、藤田省三ら社会科学系の多数の著名学者との出会い、研究会等をつづじての学問交流、交遊を記録した、戦後思想のユニークな裏面史。



**巨人の肩の上で : 法の社会理論と現代**

河上倫逸  
未来社

税込 ¥3,024 (紙の書籍 ISBN:9784624932077 1990/12刊)

ドイツ近代法学を専攻する著者による〈法〉の社会理論の考察と、現代において〈法〉の具体的課題としてあらわれる脳死などの問題にも対応する実践の書。



**医療系スタッフのための情報システム入門 コンピュータで何ができるか**

嶋津秀昭【監・著】田中薫・渡辺篤志【著】  
学研

税込 ¥3,085 (紙の書籍 ISBN:9784780908060 2009/12刊)

医療スタッフは、過去の病歴などの患者情報から、現在の診断や治療に関係する情報までをコンピュータで管理・運用する必要がある。医療の情報システムとネットワーク、それにかかわるコンピュータの基本と利用法について平易にまとめた。

※この商品はタブレットなど大きいディスプレイを備えた端末で読むことに適しています。また、文字だけを拡大することや、文字列のハイライト、検索、辞書の参照、引用などの機能が使用できません。



**「研究室」に行ってみた。(ちくまプリマー新書)**

川端裕人  
筑摩書房

税込 ¥810 (紙の書籍 ISBN:9784480689252 2014/12刊)

研究者は、文理の壁を超えて自由だ。自らの関心を研究として結実させるため、枠からはみだし、越境する姿は力強い。最前線で道を切り拓く人たちの熱きレポート。

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

紀伊國屋書店  
**BookWeb Pro**  
https://pro.kinokuniya.co.jp



紀伊國屋書店電子書籍アプリ  
**Kinoppy**



お問合せ先: **BookWeb Pro課**

Mail: bwpro@kinokuniya.co.jp

Tel: 03-6910-0527 Fax: 03-6420-1370